

よこはま こども植物園だより

No.178

〒232-0066 横浜南区六ツ川 3-122
TEL 045-741-1015 FAX 045-742-7604
開園 9:00-16:30 (第3月曜日は休園、祝日の場合は翌日) 12月29日(月)~1月3日(土)は休園
https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/kodomo/

令和7年12月発行
発行部数 23,000部
編集・発行
(公財)横浜市緑の協会
横浜市こども植物園

節句とは、季節の節目に健康や豊作、こどもの成長などを願って、神様にお供え物をして邪気を払う、日本の伝統的な行事です。平安時代に中国から伝わった風習と日本の風習がまざりあって、江戸時代には五つの節句が出来上がりました。植物とかかわりの深い五つの節句のうち、今回は一年の始まりの節句についてご紹介します。

年の初めにたべたい植物たち

1 年の最初の節句は七草の節句です。
昔、中国では1月7日に邪気を祓って1年間の健康を願うために7種類の野菜が入った汁物をたべる習慣がありました。また、日本では年の初めに若菜を摘んで新しい命をいただくという習慣があります。これが七草の節句の始まりです。

なすな

ナズナ

アブラナ科の二年草

別名：べんべん草
三角形の実の形が三味線のパチに似ていることから三味線の音にちなんでべんべん草と呼ばれています。秋に芽を出し冬を越して夏になると枯れてしまいます。若い葉を食べます。熱を下げ、出血を止めます。



ごぎょう

ゴギョウ

キク科の一年草・二年草

別名：ハハコグサ
若い葉を食べます。
昔は草餅の材料でした。
せき止め効果があります。



日本には五つの節句があります

- 1月7日 七草の節句 (ななくさのせっく)
- 3月3日 桃の節句 (もものせっく)
- 5月5日 菖蒲の節句 (しょうぶのせっく)
- 7月7日 笹竹の節句 (ささたけのせっく)
- 9月9日 菊の節句 (きくのせっく)

はこべら

ハコベラ

ナデシコ科の一年草・二年草

別名：ハコベ ひよこ草
春先にやわらかい先端部を食べます。
乾燥させ、塩を混ぜて歯磨き粉として使われていました。
おなかの調子を整えます。



春の七草

7つの若菜とは、平安時代に左大臣が詠んだ和歌「せり、なすな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずしろ、これぞ七草」が由来となっているといわれています。体にいい、薬草たちです。

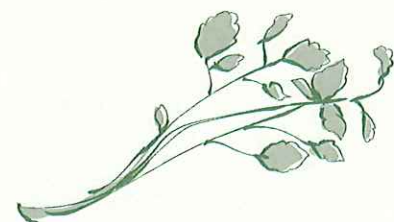


せり

セリ

セリ科の多年草

若い葉はさわやかで香りが強い。
根はゆでて食べます。
鉄分が多く含まれ、ミネラルも豊富。食欲増進、熱を下げます。



すずしろ

スズシロ

アブラナ科の二年草

別名：ダイコン
根の白さから清らかを意味する「清し(すずし)」という名前になり縁起の良い野菜とされています。消化を助け、せきやたんを止めます。



すずな

スズナ

アブラナ科の二年草

別名：カブ
根の形が神さまを呼ぶ鈴に似ていることからついた名前といわれています。
消化を助けます。

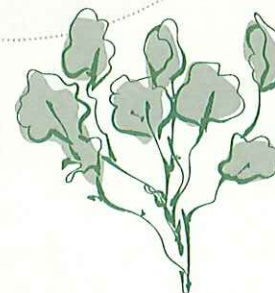


ほとけのざ

ホトケノザ

キク科の一年草・二年草

別名：コオニタビラコ
くきが立ち上がる前の葉を食べます。
おなかの調子を整えます。





お正月のめでたい植物たち



新しい年の節目であるお正月には一年の幸せを願って縁起物が飾られてきました。そこで、幸運を呼び込む、お金にまつわる縁起のいい植物を集めてみました。※いわれには諸説あります。



センリョウ (千両)

センリョウ科

冬の初めに赤い実や黄色い実をつけます。古い書物に「仙蓼 (せんりょう)」と書かれてありました。この読み方に「千両」の字をあてはめたとされています。葉の上の枝先に固まって赤い実をつけます。



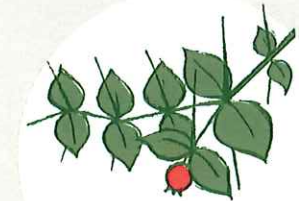
マンリョウ (万両)

サクラソウ科

千両と同じく赤い実をつけます。千両よりも葉が厚く、大きな実をたくさんつけるので、千より大きな数字の「万両」と呼ばれるようになったといわれています。上見千両、下見万両といわれるように、万両は葉の下にぶらさがるように実をつけます。



赤い実のなる植物



一両 別名：アリドオン

アカネ科

赤い実をつける、アリを刺すほどとがったトゲのある木です。関西地方では「千両万両有り通し」と言われ、お金がたくさんあるようにとの願いを込めた縁起物です。

十両 別名：ヤブコウジ

サクラソウ科

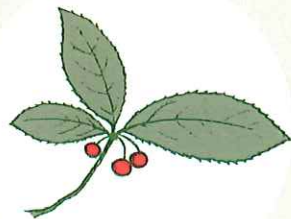
高さ 20 cm ほどの小さな木です。日陰や寒さに強く霜や雪でも枯れずに小さな赤い実をつけます。



百両 別名：カラタチバナ

サクラソウ科

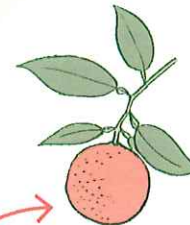
中国の植物に「百両金」という植物があり、江戸時代の人々が赤い実のつくカラタチバナにこの名をあてはめたとされています。百両は葉の下に、上向きに、万両は下向きに赤い実をつけます。



ダイダイ (橙)

ミカン科

冬が過ぎてても 1 本の木に 2~3 年実が落ちずにそのままついていることから「だいたい」とよばれ代々繁栄するようにという願いが込められています。鏡餅の上に飾ります。



しめ縄に飾られる植物



ウラジロ

ウラボシ科

葉の裏が灰白色で白っぽいことから「清らかな心」を表します。



ユズリハ

ユズリハ科

新しい葉が出たあと、前の年の葉が落ちる性質があり、葉が代をゆずる様子から「ゆずりは」の名がつけました。

横浜市こども植物園 2025 年度 冬&春のイベント

スケジュールは変わることがあります。ホームページ等でご確認をお願いいたします。

こどもサイエンス講座「花粉の超スゴイひみつ」

期間：令和 8 年 3 月 22 日 (日) 13:30 ~ 15:30
対象：小中学生 (小学生は保護者同伴) 定員：10 組
費用：1000 円 / 組 締切：3 月 5 日 (木)

冬の植物観察展

期間：令和 8 年 1 月 24 日 (土) ~ 2 月 15 日 (日)
内容：冬の植物のおもしろい冬芽など植物観察について展示します
場所：展示研修館 1F 展示室



めでたい植物展

期間：令和 8 年 1 月 5 日 (月) ~ 1 月 15 日 (木)
内容：正月に飾られる縁起のいい植物を展示します

ひな祭り

期間：令和 8 年 2 月 21 日 (土) ~ 3 月 3 日 (火)
内容：ひな人形を飾って春の節句をお祝いします
場所：展示研修館 2F 相談所前



申込方法

講座名、開催日、郵便番号、住所、電話番号 (日中連絡が取れる番号)、参加する方の氏名 (フリガナ、お子様の学年・年齢、保護者同伴の場合は保護者の氏名) を明記し、ハガキ、FAX、こども植物園「緑の相談所」(開園日の 9 時 ~ 16 時)、ホームページ (QRコード) からお申込みください。締切日必着。

応募多数の場合は抽選します。結果は当選者と補欠の方に開催日の 10 日前を目安に郵送にてお知らせします。



《お問い合わせ》横浜市こども植物園
<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/kodomo/>
TEL: 045-741-1015 FAX: 045-742-7604
〒232-0066 横浜市中区六ツ川 3-122

横浜みどりアップ計画